

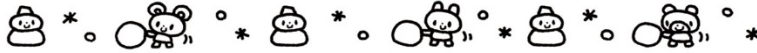


2021年 2月
 聖マリア学園
 吉野幼稚園

主 題： 認め合う

聖書のことば：いつも喜んでいなさい 絶えず祈りなさい

すべての事において感謝しなさい (テサロニケ 5:16)



早いもので、今年ももう1か月が過ぎてしまいました。昔から「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われていて、3学期はあっという間に過ぎていくようです。今年度も、残り2か月を切ってしまいました。

子どもたちは、コロナ禍の中、寒いながらも元気に登園して、園生活を頑張っている様子で、私も元気をたくさんもらっています。一方、厳しい寒さなどで体調を崩す子供もいるようですので、引き続きご家庭での健康管理（毎朝の検温、うがい手洗い、栄養、睡眠、運動等）に留意していただきますようお願いいたします。

さて、今回は「聖書」について、ご案内したいと思います。「聖書」はご存じの通り、キリスト教の聖典です。聖書には、「神さまが人間を救うためにしてくださったこと、その歴史」が書いてあります。聖書は、旧約聖書と新約聖書に分けられます。旧約聖書は、救い主イエス・キリストが生まれる以前のことが書いてあります。天地創造や人間の創造、原罪（自由意志をもって創造主の神に対する罪）のこと、有名な洪水やノアの箱舟、エジプトからの脱出なども書かれています。

新約聖書には、救い主イエス・キリストが生まれてからのことが書かれています。イエスの誕生や成長の様子、そして30歳を過ぎた以降の福音を宣べ伝える様子などが描かれています。イエスは、弟子たちを教えながら神のことを宣べ伝えたわけです。最後には、すべての人間の罪のために十字架上で自身の命を捧げ、その後、復活されました。

聖書は、このようにカトリック教会やキリスト教を知ったり、信仰を深めたりするために、大変重要なものです。ぜひこの機会に、聖書を手に取り少しでも読んでみるのはいかがでしょうか。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

(園長 野田弘之)



今月のねらい

- ・ 節分の由来や 意味を知り 自分の心の中にある鬼（弱い心）に 気づき それを追い払う
- ・ マラソン大会を通して 一人ひとりが 自分の力を出し切って 自分のベストをつくす体験をする

2月の歌

聖歌	季節の歌
神様の愛を	豆まき 北風小僧のかんたろう



2月生まれのお友達

ひまわり組
せとぐち かなた (C)
なかやま かおる (C)